

# 図書館だより

## CONTENTS

1. Recommend books おすすめ図書
2. News
3. Callender
4. Library Navi 図書館活用術
5. FAQ よくある質問
6. Report ライブラリー・アテンダント活動報告

## Recommend books ~ おすすめ図書 ~

【メディアセンター長 齋藤俊明先生(総合政策学部) 紹介図書】

### 『自由論』 ジョン・ステュアート・ミル 著

「自由とは何か」についての私の探究は、トマス・マンの『ファウストゥス博士』の一節からはじまった。

「自由は、しばらくの間は、人が自由から期待したものをなしとげる。しかし、自由は主観性の別称に他ならない。そして、主観性はある日はや自分に耐えられなくなる。主観性はいつか自発的に創造的でありうる可能性に絶望して、客観的なもののなかに庇護と安全とを求める。

・・・自由はたちまちのうちに拘束されたものとしておのれを認識し、法則、規律、強制、組織への従属のなかでおのれを実現する。」

この一節は、自由のパラドクスを見事に表現している。私は、この一節を導きとして、大学生と大学院生の頃、ジョン・ステュアート・ミルの『自由論』の研究に取り組んだ。『自由論』は1859年に刊行され、19世紀半ばのイギリスの状況を反映しているとはいえ、150年後の今日の多くの問題を先取りした、自由論の古典である。

ミルが『自由論』のなかで特に注目しているテーマにプライバシーの問題があるが、インターネットの普及によるプライバシーの侵害など、ミルの時代とは比べものにならないほど難しい問題が生みだされているが、問題の本質はミルが指摘したところにとどまっている。

また、自由は、『ファウストゥス博士』の一節に見られるパラドクスをかかえている。自由だと思っている行動が、実は、規律、強制、従属と密接に結びついている例は日常生活に数多く見られる。とりわけ、網状にはりめぐらされた国家権力の桎梏からの自由は不可能ではないかと思われるほどである。

「自由とは何か」という問題についてはさまざまな視点から接近することができるが、いずれにおいても、『自由論』は依然として「自由とは何か」を探究するうえで、古典中の古典である。一読をすすめたい。



光文社古典新訳文庫  
「自由論」 齊藤悦則訳  
請求記号133.4:ミ/3F開架

齋藤先生の  
著作はこちら！

「総合政策学生  
のための  
知の技法」

請求記号  
002.7:ソ:12/13  
／教員関連  
コーナー



## 2 News

印刷も  
できます。

### インターネットコーナーで データベースが利用できます！

5月よりインターネットコーナーでは学外者の皆様にも以下のデータベースを利用いただけるようになりました。

- ・医学中央雑誌Web版
- ・メディカルオンライン

カウンターに申請後、図書館員がご案内します。  
※印刷した場合は枚数を控え、お帰りの際にカウンターにお知らせください。

## 3 Callender

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■ 9:00-21:00 ■ 9:00-17:00 ■ 9:00-15:00 ■ 休館

4

## Library Navi ～ 図書館活用術 ～

### ★聞蔵Ⅱビジュアル★

「聞蔵Ⅱビジュアル」は朝日新聞社の記事データベースです。課題や卒論の情報収集ができるだけでなく、就職活動にも活用できるデータベースです。※学内者限定です。今回は、就職活動への活用方法の一例を紹介します。

【Step① 就職活動前（自己分析・職種分析）】  
「就職活動に不安、何から始めたらよいのか分からない」

(就職なんでも塾) や (シューカツ 就職活動) で **検索実行**

※ ( ) でくくられているキーワードはコラムや連載です。  
就活に使えるコラムや連載を読むことで、現状を知ることができます。

【Step② 情報収集（業界・企業研究）】  
「自動車業界の企業や将来性を知りたい」

自動車 業界 や 自動車 業界 動向 で **検索実行**

【Step③ エントリー（試験・面接対策）】  
「時事問題対策で、時事用語解説を読んでおきたい」

〇〇〇 ◆キーワード で **検索実行** (〇〇〇は調べたい用語)

※他にも就職活動に使える検索例を記載したパンフレットがあります。カウンターにお問い合わせください。

データベースを上手に活用しましょう!

5

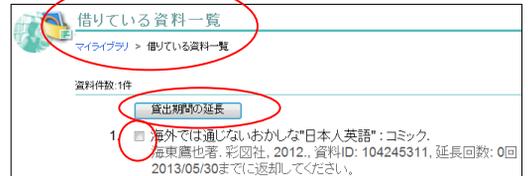
## FAQ ～ よくある質問 ～

Q: 貸出図書の延長は  
できますか?  
手続きはどのように  
すればよいのですか?



A: 1冊につき1回のみ可能です。  
ただし、次の予約が入っていない場合と返却期限内に申し出た場合に限ります。延滞している図書がある場合は延長できません。  
図書をカウンターに持ってくる必要はありませんので、電話、またはカウンターにお申し出ください。

※本学学生の皆さんは、「蔵書検索OPAC」のマイライブラリから申し込むことができます。詳しくはHPを御覧ください。



↑ マイライブラリにログイン後、「借りている資料一覧」から延長できます。

6

## Report ～ ライブラリー・アテンダント活動報告 ～

ライブラリー・アテンダント（以下LA）は活動2年目をむかえました。



LAは図書館の利用改善に取り組んでいる学生ボランティアです。図書館内での企画展示や広報活動など様々な活動をしています。今年は新入生向けの図書館案内を行うなど、館内案内や利用案内も積極的に行っていく予定です。

LAパーカー（写真参照）を着て、LA席などで案内活動を行っています。図書館内で見かけたら、気軽に質問してくださいね。



今年は新たに16名の仲間が加わり、計29名で活動していきます。これからの活動にご期待ください!

↑ 蔵書点検は1冊ずつバーコードを読み取る作業です



↑ 新入生の皆さんに図書館をご案内しました



利用者講習会の↑アシスタントをしています

### ★ミニコーナーができました★

カウンターの横にミニコーナーを設置しました。LAによる「おすすめ図書」を展示しています。LA席で案内活動しながら、図書の入れ替えをしています。

貸出ができる図書ですので、どうぞご利用ください。



あと、もう一冊  
いかがですか?

図書館だより 第41号  
(平成25年5月発行)

編集・発行

岩手県立大学  
教育研究支援室  
図書グループ

TEL: 019-694-2070  
FAX: 019-694-2071